

令和2年度 実務経験のある教員による授業科目一覧

建築・生活デザイン学科

整理番号	科目名	履修期	曜日	時限	単位数	科目担当者	実務経験のある教員名	授業概要
1	建築・生活デザインの基礎	前期	木	2-4	2	山矢川大竹横宮 崎代嶋井内村坂 誠眞 裕光隆知 子己勝介子子明	大竹横宮 井内村坂 裕光隆知 介子子明	本科目では、建築設計事務所（もしくは設計部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、デザイン性・機能性に優れた法律を順守し顧客のニーズを満たすための建築物の設計手法について指導する。
2	建築デザインスタジオⅠ	後期	木	2-4	2	矢山川廣梅大竹宮横 代崎嶋石原井内坂村 眞誠 秀智裕光隆知 己子勝造洋介子明子	梅大竹宮横 原井内坂村 智裕光隆知 洋介子明子	本科目では、建築設計事務所（もしくは設計部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、デザイン性・機能性に優れた法律を順守し顧客のニーズを満たすための建築物の設計手法について指導する。
3	建築デザインスタジオⅡ	前期	火	2-4	2	川矢梅大北北濱増 嶋代原塚川島寄田 眞智茂 俊良祐 勝己洋仁卓嗣実子	梅大北北濱増 原塚川島寄田 智茂 俊良祐 洋仁卓嗣実子	本科目では、建築設計事務所（もしくは設計部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、デザイン性・機能性に優れた法律を順守し顧客のニーズを満たすための建築物の設計手法について指導する。
4	建築デザインスタジオⅢ	後期	火	2-4	2	川山北北新濱増 嶋崎川島藤寄田 誠 俊良祐 勝子卓嗣力実子	北北新濱増 川島藤寄田 俊良祐 卓嗣力実子	本科目では、建築設計事務所（もしくは設計部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、デザイン性・機能性に優れた法律を順守し顧客のニーズを満たすための建築物の設計手法について指導する。
5	建築計画Ⅰ	後期	火	2	2	矢横 代村 眞隆 己子	横 村 隆 子	本科目では、建築設計事務所（もしくは設計部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、実例を題材とした建築計画の考え方と実務への応用について解説する。
6	建築法規	前期	木	5	2	荘 司 和 樹	荘 司 和 樹	本科目では、建築設計事務所（もしくは設計部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、建築法規の定められた法律の考え方と実務への適用例について解説する。

合計単位数 12

## 令和2年度 実務経験のある教員による授業科目一覧

ものづくり・サイエンス総合学科

整理番号	科目名	履修期	曜日	時限	単位数	科目担当者	実務経験のある教員名	授業概要
1	基礎電気回路	後期	火/木	2/3	2	海老原 正 明	海老原 正 明	建設業（資源リサイクル・廃棄物処理技術開発部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、直流受動回路における電流、電圧、抵抗、電力及びそれらの相互の関係について解説する。
2	電気回路	後期	火/木	2/3	2	海老原 正 明	海老原 正 明	建設業（資源リサイクル・廃棄物処理技術開発部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、受動回路に交流電圧を加えた場合や電流を流した場合の現象について解説する。さらに、記号法（ $j\omega$ ）を用いた解析方法について解説する。
3	回路の応答	後期	木	4	2	田 邊 一 夫	田 邊 一 夫	外部研究機関（電気計測部門）で勤務経験のある非常勤講師が、その経験を活かして、簡単な集中定数及び分布定数回路についての微分方程式による解析及びラプラス変換を用いた解析、孤立波に対するフーリエ変換を用いた解析、並びに離散化された信号に対するz変換を用いた解析について解説する。
4	電気計測Ⅰ	後期	月	3	2	海老原 正 明	海老原 正 明	建設業（資源リサイクル・廃棄物処理技術開発部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、測定の基礎、種類、不確かさ（誤差）、統計処理法及び測定器の原理について解説する。その上で、電圧、電流、抵抗などの測定方法を解説する。
5	電気計測Ⅱ	前期	木	1	2	海老原 正 明	海老原 正 明	建設業（資源リサイクル・廃棄物処理技術開発部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、インピーダンスとその素子及びこれを計測するための交流ブリッジなどについて解説する。さらに、電力・電力量・周波数・波形・位相・スペクトル・磁気計測についてその原理を解説する。
6	基礎電気電子実験	後期	月	4, 5	2	海老原 正 明 小林 一 彦 金 炯 秀 井 上 文 田 邊 一 夫 早 川 朝 夫 康	海老原 正 明 小林 一 彦 田 邊 一 夫	建設業（資源リサイクル・廃棄物処理技術開発部門）で勤務経験のある教員、情報通信業（無線通信研究部門）で勤務経験のある教員及び外部研究機関（電気計測部門）で勤務経験のある非常勤講師が、その経験を活かして、理論だけでなく実践を想定した実験について解説及び実験指導を行う。
7	情報基礎実験	前期	水	3, 4	2	金 炯 秀 駒 田 智 彦 海老原 正 明 小林 一 彦 井 上 文 早 川 朝 夫 康	海老原 正 明 小林 一 彦	建設業（資源リサイクル・廃棄物処理技術開発部門）で勤務経験のある教員及び情報通信業（無線通信研究部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、理論だけでなく実践を想定した実験について解説及び実験指導を行う。
8	基礎工学演習A	後期	火	5	1	海老原 正 明 小林 一 彦	海老原 正 明 小林 一 彦	建設業（資源リサイクル・廃棄物処理技術開発部門）で勤務経験のある教員及び情報通信業（無線通信研究部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、電気回路に関連した電気数学及び電気回路に関する演習を行い、回路網解析の基礎となる法則及び回路網における諸量の計算法を解説する。
9	基礎工学演習B	前期	水	2	1	海老原 正 明 小林 一 彦	海老原 正 明 小林 一 彦	建設業（資源リサイクル・廃棄物処理技術開発部門）で勤務経験のある教員及び情報通信業（無線通信研究部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、電気回路に関連した電気数学と電気回路に関する演習を行い、回路網解析の基礎となる法則及び回路網における諸量の計算法を解説する。
10	基礎電子回路	前期	木	4	2	小林 一 彦	小林 一 彦	情報通信業（無線通信研究部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、基本的な電子回路の基礎を解説する。
11	デジタル回路	後期	月	2	2	小林 一 彦	小林 一 彦	情報通信業（無線通信研究部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、基本的なデジタル回路の基礎を解説する。
12	機械工作法Ⅰ	後期	月	3	2	李 和 樹	李 和 樹	工作機械製造業（開発部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、製造現場での実践的な取組や考え方を含めながら、機械工作法について解説する。
13	機械工作法Ⅱ	前期	月	3	2	李 和 樹	李 和 樹	工作機械製造業（開発部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、製造現場での実践的な取組や考え方を含めながら、機械工作法について解説する。

## ものづくり・サイエンス総合学科

整理番号	科目名	履修期	曜日	時限	単位数	科目担当者	実務経験のある教員名	授業概要
14	機械工作実習Ⅰ	後期	水	3,4	2	宮城徳誠 三浦浩一 関橋裕児 高橋正明	関裕児	機械機器製造業（開発・製造部門）で勤務経験のある非常勤講師が、その経験を活かして、機械工作実習のフライングについて、作業要領や安全についての考え方など実践的な実習指導を行う。
15	機械工作実習Ⅱ	前期	木	1,2	2	宮城徳誠 三浦浩一 山田三久 天野久一 石田恭一郎 藤島喜一郎 柳平寛	山田高三 天野久一 石田恭一郎 藤島喜一郎	工作機械製造業（開発・設計部門）で勤務経験のある教員、機械機器製造業（開発・製造部門）で勤務経験のある非常勤講師、輸送機器製造業（設計部門）で勤務経験のある非常勤講師、及び工作機械製造業（技術開発・設計部門）で勤務経験のある非常勤講師が、その経験を活かして、作業要領や安全についての考え方など実践的な実習指導を行う。（メカトロニクス演習、電子回路、エンジンの特性試験、NCフライング）
16	応用物理学実験Ⅰ	前期	火	3,4	2	駒田智彦 山老賢正 海原正一 小高林一 境橋武一 山内志郎	海老原正明 小林一彦	建設業（資源リサイクル・廃棄物処理技術開発部門）で勤務経験のある教員及び情報通信業（無線通信研究部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、理論だけでなく実践を想定した実験について解説及び実験指導を行う。
17	応用物理学実験Ⅱ	後期	火	3,4	2	駒田智彦 山老賢正 海原正一 小高林一 境橋武一 山内志郎	海老原正明 小林一彦	建設業（資源リサイクル・廃棄物処理技術開発部門）で勤務経験のある教員及び情報通信業（無線通信研究部門）で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、理論だけでなく実践を想定した実験について解説及び実験指導を行う。
18	キャリアデザイン	後期	金	5	2	村山要司	村山要司	情報系企業（システム開発部門）で勤務経験のある非常勤講師が、その経験を活かして、キャリアデザインとは何か、その意義、必要性を解説した上で、キャリアデザインの基本的な考え方、自己の分析、仕事の理解を通じて、自分自身のキャリアデザインを立案できるように指導する。
19	技術者倫理	前期	月	2	2	村山要司	村山要司	情報系企業（システム開発部門）で勤務経験のある非常勤講師が、その経験を活かして、技術者として「どう判断し、どう行動するか」を適切に判断できるようになるために、技術者倫理やリスクマネジメントについて解説する。
20	危険物管理入門	前期	火	3	2	小林良夫	小林良夫	本科目では、危険物関連の知識、危険物取扱者ならびに特定化学物質等作業主任者の資格取得について説明するほか、科学調査、化学鑑定の実務経験を有する教員が、それらの有用な技術の基礎についても解説する。
21	有機化学Ⅲ	後期	火	3	2	萩原俊紀	萩原俊紀	本科目では、化学研究機関で実務経験を有する教員が、その経験を活かして、有機合成の理論の解説だけでなく、実際の研究開発を想定した問題解決型の手法を取り入れた授業を行う。
22	高分子・有機化学実験	前期後半	月木	3-5	3	萩原俊紀 赤上寛治 上條行夫	萩原俊紀	本科目では、化学研究機関で実務経験を有する教員が、その経験を活かして、理論だけでなく実践を想定した実験の解説および実験指導を行う。

合計単位数

43